

# フードバンクかながわ 通信

「もったいない」を「分かち合い」「ありがとう」へ



## 高校生支援

NPO法人アスリード  
武政 祐さん

提供  
団体の  
活動

## 外国につながる支援

NPO法人 ブラジルSolidário横浜  
鈴木アウレリオさん (談)

川崎市立高津高等学校校定時制では毎週水曜日、授業前と放課後に食堂にて校内居場所カフェ『SAKURA\*café』を運営しています。目的は主に2つ、“退学予防”と“進路未決定者”の支援です。生徒の中には中学時代に不登校を経験していたり、生活保護世帯や発達障がいなど、何かしらの課題を抱えています。

SAKURA\*caféでは親でも先生でもない地域の大人というナナメの関係から、安心できる居場所を提供し進路相談、家庭の悩み、友人関係などの対応をしています。

毎回20~30名程度の生徒が利用し、お菓子やジュースを楽しみにしてくれています。中には「兄弟にあげたいから持って帰っていい?」という声や、「食事に困っていて助かる」という声もあります。将来子ども達が支援を受ける側から、支援する側に成長できるように高校生活をサポートして参ります。

コロナ禍での生徒から届いたSOS  
食料を送ってほしい (在校生)  
父が失踪 (卒業生)  
突然の解雇 (卒業生)

年間利用者  
607名



ブラジルsolidário横浜はブラジルから日本に来ている労働者が雇い止めにあつて、明日の食事にも事欠く人が多いことへの支援体制を急遽つくりました。

群馬県大泉町は特に外国人比率が高い自治体です。バブル期に出稼ぎのために来日した外国人労働者の多くが定住し、現在に至るといわれています。自動車関係が多く、町民の5人に一人が外国人といわれ、ブラジル、インドネシア、ミャンマー、ネパール、ペルー、フィリピン、イスラム教の方、キリスト教の方など多様なルーツの人々が暮らしてします。支援するのは270人余で、毎日10名ずつ増えている気がします。大泉町に団体の倉庫があり、2階に13名が寄宿。無職、高齢で働けないひとなどに加え、コロナで職が減り困難な状況です。

食品は宅配せず、取りに来てもらって交流を持つようにしています。日本の食材では、アルファ米は慣れてきて美味しく食べられるようになってきました。イスラムの場合は食材にハラーム(禁忌)な食品が使われてなければ基本的には食べられますが、原料を説明しないとイケない。



コロナ禍が一年で終息するかと思いきやまた拡大している現状、日本に働きに来ている外国人の皆さまは母国に帰るに帰れず、仕事も打ち切られている方が本当に多く、どこに助けを求めて良いのか困惑されております。私達団体の支援の輪も彼らの口コミでどんどん広がっており、今後より多くの食料支援のお願いをすることが見込まれますので、引き続き宜しくお願い致します。

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210523/k10013046561000.html>

## NHKニュースに登場



食品提供する企業とフードバンクをつなぐ(株)クラダシを利用するフードバンクとして取材を受けた。20日に取材があり23日の12時、19時のニュースで登場。(取材風景)



(株)クラダシから提供を受けたお菓子「パイの実」5,460箱とキシリトールガム2,240個が入荷。

## 相模原市 学生支援/ひとり親支援継続



☆学生支援を継続実施。月1回の混練度初回142名が来所。  
☆フードコミュニティは市との協働事業でひとり親支援。宅配と手渡し50世帯に。

## 基幹労連青年委員会研修



17名が体験研修。「仕分け作業は手間のかかる作業だった」「古い米も再精米で無駄にしていないのが分かった」との感想でした。

## 組合員募金から寄付

ユーコープ組合員募金の「ユニセフ・平和・フードバンク募金」(2020年分)から400万円が寄付された。レトルトカレーやカップ麺購入に活用される。  
写真:感謝状贈呈式



## 教育費サポートBOOK



神奈川ゆめ社会福祉財団(パルシステム神奈川)は困難をかかえる子どもたちを奨学金や食品等で支援する団体。今回しんぐるまざあず・ふぉーむに賛同し『教育費サポートBOOK』を作成した。  
お問い合わせは 0120-302-895

お問い合わせ

公益社団 フードバンクかながわ [info@fb-kanagawa.com](mailto:info@fb-kanagawa.com)  
236-0051 横浜市金沢区富岡東2-4-45  
TEL 045-349-5803

発行責任: 藤田 誠





(2020年度実績 寄贈 210トﾝ・提供 194トﾝ)

### 基本情報 2021年度の累計 (2021/5/31現在)

寄贈食品計	194回	21.0トﾝ
企業・生協等	67回	14.5トﾝ
フードドライブ	127回	6.5トﾝ

提供食品計	386回	30.8トﾝ
行政・社協	97回	6.3トﾝ
地域フードバンク	66回	9.6トﾝ
子ども食堂等	161回	10.6トﾝ
支援施設等	9回	0.8トﾝ
福祉・病院関係	50回	3.5トﾝ

4月寄贈 11.6トﾝ 提供 14.9トﾝ

### 5月の状況 5/1~5/31 寄贈 10.7トﾝ 提供 15.9トﾝ

寄贈 85回・10.7トﾝ	
企業・生協・JA等	32回 8.4トﾝ
フードドライブ	53回 2.3トﾝ

提供 113団体、271回、15.9トﾝ	
行政・社協	97回 2.7トﾝ
地域のフードバンク	66回 5.2トﾝ
子ども食堂等	76回 5.4トﾝ
自立支援施設等	9回 0.3トﾝ
福祉・病院関係	22回 2.3トﾝ

#### 寄贈

敬称略で報告  
します。

#### 事業者寄贈

(株)日本食研たれ類13,282個・鍋つゆ1,687個、アレフ(株)アスパラピクルス2496個、(株)クラダシパン缶384個(パイの実は6月)、東京海上日動火災(株)パン缶2,736個、NTTパン缶9,200個、味の素エンジニアリング缶詰240個、日生協ドレッシング1989個、いきいき福祉会サバイバルパン126個、全農キャベツ400個

#### フードドライブ

三菱自動車労組、イオン、ユーコープ、コイト電工労組、イトーヨーカドー、栄区役所、そうてつローゼン、シープランニング、横須賀市、ワークピア、横浜労福協、湘南労福協、日本レンタリース、神奈川トヨタ商事、綾瀬市社協、JP労組鶴見支部、東京炭酸、情報労連神奈川県協議会、相模原労福協、藤沢市役所、無印良品、小川組、川崎労福協、個人寄付27件

#### 提供



横浜市ひとり親支援に966kg、相模原市の学生支援、ひとり親支援に458kg、瀬谷区のお福分の会(7割ひとり親)794kgを提供。4月より活動を開始したフードバンクふじさわは当初の3会場から6会場になり597kgと堅実に広がっている。新たに来所型フードバンクを取り組む瀬谷区のくろーばーマーケット、南区のココロにたねまきがフードバンク活動を開始。

#### ボランティア

募集しています。

#### 合意書締結団体

寄贈締結団体	169団体
提供締結団体	230団体
行政・社協	53団体
市民団体	177団体
(子ども食堂・居場所・施設・福祉関係)	

#### 賛助会員寄付状況

団体会員	173団体	615口
		615万円
個人会員	259人	1,337口
		1,255千円
寄付		
2021年度	4,206,530円	
累計	40,391,627円	

#### 監事メッセージ



こくみん共済coop神奈川推進本部  
事業推進二部長 吉田 豊

こくみん共済coopでは、設立以来、組合員とともに共済の普及に取り組み「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」をすすめてきました。新型コロナウイルス感染症により社会・経済に大きな影響を与え医療・介護・教育・雇用など組合員のさまざまな場面で厳しい状況が続いています。一方であらためて「助け合うことの大切さ」「人とつながることの感謝の気持ち」を再認識する機会ともなりました。

「フードバンクかながわ」の「たすけあい」「支え合い」「分かち合い」の相互扶助の社会づくりを目指す活動を引き続き、取り組んでいきたいと思ひます。この度、人事異動により退任いたしますが、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

#### 並木第一小学校4年33名



近隣の小学校の子どもたちが総合学習の一環として仕分けと米の袋詰めを行い、その後も「お手伝いにきました」とやっています。



### 無印良品18店舗で フードドライブ始まる

無印良品港南台バース 部門マネージャー  
前 美和子さん

無印良品港南台バース店は、関東初の食の専門店としてオープンしました。食の専門店として「食べる」ことだけでなく、ドリンクのPETボトルの問題、農家さん・網元さん・蔵元さん等の生産者の思い、フードロスの問題等、食の様々な面をお伝えしていく店舗になりたいと考えています。

その中でフードロスの問題については、横浜市からの紹介もあり、フードバンクかながわ様とお取組みをさせて頂くこととなりました。初めてお伺いした時は、本当に沢山の企業・個人の方々からの寄贈品があり、一つ一つ丁寧に仕分けされている光景に背筋がすっとしました。

ちょうど良品計画と横浜市との包括連携協定もあり、港南台バース以外の横浜市内17の無印良品の店舗もフードドライブの活動を開始することになったため、今後は横浜市内の店舗全体で取り組んでいきます。これからもお客様に広く知って頂くよう頑張っていきたいと思ひます。



#### 公益社団法人 フードバンクかながわ

地域の「たすけあい」「支え合い」「分かち合い」、相互扶助の社会づくりをめざすとともに、社会の食品ロス削減に向けた意識の向上を図り、社会福祉及び資源・環境保全の増進に寄与することを目的としている「フードバンク」です。



「始めてみませんか、  
環境にやさしい  
取り組み」



無印良品 港南台バースB1の「フードバンク・フードバンク活動の推進」コーナー

横浜市資源循環局×良品計画の環境イベント(6/2)に合わせて藤田事務局長も説明